

目標達成計画

事業所名 グループホームゆのやま

作成日 : 平成 26年 11月 23日

評価結果

市町提出日 : 平成 26年 11月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	最寄りの隣家でもかなりの遠方であり、災害時に地域の協力は期待できない環境にある。ゆえに、火災など避難誘導に一刻を争うような場合、そのときにいる職員の能力の差が、そのまま被害の差となることが予想される。	職員全員の避難誘導の能力を底上げしたい。特に夜勤を担当する職員は、夜間は一人になるため、避難誘導の経験と、能力の向上は必須といえる。	夜間、職員が1人の際の火災発生を想定した避難訓練を、できれば来年度は4回実施したい。4名の職員が避難誘導の経験をすることで、職員それぞれの避難誘導能力の底上げを図る。	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。